

高等学校 令和7年度(3学年用) 教科 国語 科目 古典演習Ⅱ

教科: 国語 科目: 古典演習Ⅱ 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年 選択者

教科担当者: 金子

使用教科書: ()

教科 国語 の目標:

【知識及び技能】文章を正確に読み取るために、語句や表現方法に関する知識を学ぶ。

【思考力、判断力、表現力等】古典文学に関する知識をもとに作品の内容を的確に理解する。

【学びに向かう力、人間性等】わが国の言語文化に関する理解を深める。

科目 古典演習Ⅱ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
文章を正確に読み取るために、語句や表現方法に関する知識を学ぶ。	古典文学に関する知識をもとに作品の内容を的確に理解する。	わが国の言語文化に関する理解を深める。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数	
			話・聞	書	読						
1 学 期	主語の補い方を学ぶ。 逆接と仮定について学ぶ。 疑問と反語について学ぶ。 推量の助動詞について学ぶ。 確述用法と「なむ」の識別について学ぶ。 接続について学ぶ。	マドンナ古文第1～7章	○	○		【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 【思考力・判断力・表現力】 ・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に描かれた古人の旅について作品を読み味わうことをとおして、当時のならわしについて知り、旅について書かれた日記の意義について考えようとしている。	○		○	7	
	定期考査						○	○		1	
	接続について学ぶ。 願望の助動詞・助詞・「いかで」について学ぶ。 「なり」の識別について学ぶ。 「に」の識別について学ぶ。	マドンナ古文第7～10章	○	○	○	【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 【思考力・判断力・表現力】 ・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に描かれた古人の旅について作品を読み味わうことをとおして、当時のならわしについて知り、旅について書かれた日記の意義について考えようとしている。	○		○	○	7
定期考査							○	○		1	
2 学 期	歴史的仮名遣い/助詞の省略について学ぶ。 動詞について学ぶ。 形容詞、形容動詞について学ぶ。 過去、完了、断定の助動詞について学ぶ。	L T 古文第1～7章	○	○	○	【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 【思考力・判断力・表現力】 ・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に描かれた古人の旅について作品を読み味わうことをとおして、当時のならわしについて知り、旅について書かれた日記の意義について考えようとしている。	○		○	○	7
	定期考査						○	○		1	
	推量、打消、受身、使役の助動詞について学ぶ。 係り結びについて学ぶ。	L T 古文第8～14章	○	○	○	【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 【思考力・判断力・表現力】 ・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に描かれた古人の旅について作品を読み味わうことをとおして、当時のならわしについて知り、旅について書かれた日記の意義について考えようとしている。	○		○	○	7

3 学期	<ul style="list-style-type: none"> ・助詞について学ぶ。 ・入試問題演習 	<ul style="list-style-type: none"> ・LT古文15～16章 ・入試問題を解き、実践力を身に着ける。 				<ul style="list-style-type: none"> 【知識・技能】 ・古典の世界に親しむために、作品や文章の歴史的・文化的背景などを理解している。 【思考力・判断力・表現力】 ・文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・作品に描かれた古人の旅について作品を読み味わうことをとおして、当時のならわしについて知り、旅について書かれた日記の意義について考えようとしている。 				2
	合計									
34										